

④令和3年度（2021年度）構成員活動実績

学びの推進

資料 1-4

ビジョンに掲げた5年間の取組	令和3年度の取組	構成員	連携団体	取組実績等 【○は新規取組】	進捗 状況	今後の取組方針	
諏訪湖環境研究センター(仮称)の設置の検討(再掲)	「諏訪湖環境研究センター(仮称)整備事業	水大気環境課		・R3年度:建物の改修工事に向けた設計を実施。	B	・R4～5年度:改修工事を実施予定。 ・R6年4月の開設を目指す。	
学びの推進	文化や水環境保全等をテーマにした案内人ボランティアの育成	○「諏訪湖の案内人(仮称)」養成	諏訪地域振興局	各構成員 一般参加者	・ワーキンググループを設置し、カリキュラム、講師、テキストの検討を実施(3回) ・wikidialibを県立図書館と共催 ・諏訪湖に関する講演会の開催(3/23)	C	R4には、制度のさらに詳細な検討の実施と関連企画の開催
	環境教育のための「諏訪湖読本」の活用推進	・小学生の環境教育のための子ども向け冊子「諏訪湖読本」の活用推進	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局	各構成員		B	構成員などが実施する各種講座での活用推進。
		○一般向け「諏訪湖読本」の活用	諏訪湖クラブ 諏訪湖ロータリークラブ 諏訪ロータリークラブ	長野日報 LCV 市民新聞	○小中学生を中心とする一般向け「諏訪湖読本(「散歩しながら諏訪湖に学ぶ」)の諏訪地域の中学校、高校、大学等、」教育機関への配布を完了し、利用の促進をお願いした。この冊子の続編として「オオワシ「グル」の記録を編集、発行し、同様に上記教育機関に配布(6000部)教育現場での利用をお願いした。 ○「諏訪湖に学ぶ」を地元 LCV と共同で企画、TV番組として制作・放映(令和3年1月～6月、毎月1回、計6回)、YouTubeによる配信、DVDの制作・配布を行った。	A  A	諏訪湖読本の企画、編集、発行、配布を継続して行う  諏訪湖クラブ単独では実行できないので各種目ち後の協議を続け、実施の方策を協議した。
	・アダプトプログラムによる美化活動の継続	・アダプトプログラムによる美化活動の継続	諏訪建設事務所	アダプトプログラム参加団体	登録団体数 62、通年実施(諏訪湖アダプトプログラム) ※アダプトプログラム・・・公共物(河川、道路、公園等)の一定範囲を住民・企業などの皆さんに、「親が子を育むように」、美化活動に取り組んでもらうもの	B	「河川愛護団体支援事業実施要領」に基づく支援を中心に、引き続き団体の活動が継続するよう取り組んでいく
	「諏訪湖の日」の普及	・「諏訪湖の日」の普及	諏訪地域振興局	各構成員 一般参加者	「諏訪湖の日」の周知に向けて、以下の取組を実施 ・「諏訪湖の日」新聞広告掲載 ・「諏訪湖の日プロジェクト」ガイドブックの作成 ・「諏訪湖の日」関連協賛企画、協賛広告募集 ・オンラインイベント「諏訪湖フォーラム」を開催 ・諏訪湖の日を記念したグッズの作成(缶バッジ、諏訪湖読本の増刷)	B	引き続き、「諏訪湖の日」の周知を実施
			各構成員		「諏訪湖の日」の関連イベントの参加、実施等		
	諏訪湖に関する学習活動の推進	・諏訪湖の映像制作	諏訪地域振興局		・諏訪湖創生ビジョンの取組など諏訪湖に関する映像を制作	B	「諏訪湖創生ビジョン」「諏訪湖のあゆみ」の2本を作成 R4には、2本を作成
		・SUWAKOペディア、諏訪湖を学ぶ講演会の開催(再掲)	諏訪地域振興局	各構成員 一般参加者	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、SUWAKOペディアは、実施内容を変更して開催。 ・諏訪湖を学ぶ講演会も先進事例を学ぶ企画として実施	C	引き続き、機会を設けていく
・県「出前講座」による諏訪湖に関する学習会		諏訪地域振興局		新型コロナウイルス感染症拡大により開催なし	C	要望により随時実施していく	

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和3年度の取組	構成員	連携団体	取組実績等 【○は新規取組】	進捗 状況	今後の取組方針
	・小中高校生向け環境学習の実施	諏訪市	市内小中学校 市内保育園	・小中学校図書館での環境図書コーナー設置(6月) 9校(小学校5、中学校4)で設置 ・市内公立保育園での環境紙芝居実施(6月～) 10園実施、参加園児341人 ※新型コロナの影響で3園実施できず	B	今後も継続して実施する。(紙芝居の配布は今年度限り)	
		下諏訪町		・小学生に対する環境学習 ・夏休み親子体験教室「諏訪の湖[うみ]には魚多し！」 大四つ手網操作及び投網等の漁の体験、水産試験場諏訪支場内見学、稚エビの放流等を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大により中止	C	大四つ手網を設置できる技術を持った漁協の方が高齢により作業できなくなったため、今後の設置方法について検討を行う。	
		みのり建設		堆肥の製造と活用(農地還元)について、地域学校との連携により、諏訪湖の上流・下流域での再生資源活用の発展を目指す講習会の開催(通年)			
	・環境セミナー	岡谷市・環境市民会議 おかや		R3 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため未実施	B	近年は新型コロナウイルスの影響により、実施できていないが、環境への関心を高めていただくため、今後も継続してセミナーを実施する。	
	・岡谷子どもエコクラブ	岡谷市		6/19「クリーンレイク諏訪見学会&夏の鳥観察会」 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 7/17「川と湖の生物」 十四瀬川河口付近でヒシ除去体験を実施(安全性確保のため、高学年のみで実施)、砥川河口で、水生生物の観察会を実施 参加者 28人 10/9「諏訪湖のごみを調べてみよう!!」 岡谷湖畔公園でゴミ調査を実施 参加者 19人 8/1「水生生物観察会」 天候不良により中止	B	今後も諏訪湖や水環境に関する学習・体験を実施し、継続的に子どもたちへの環境学習を推進する	
	・岡谷市職員出前講座	岡谷市		出前講座 1回実施(7/19)	B	講座の内容を検討するなど、より利用しやすい出前講座を実施していく	
	・おかや環境パネル展	岡谷市・環境市民会議 おかや		レイクウォーク岡谷において実施(11/3～11/9) 地球温暖化問題等のパネル展示が中心だったが、ゴミ処理や学生による諏訪湖への取組の展示などを行った	B	多くの方に対する啓発活動を行うことができるため、今後も実施していきたい	
	○環境教育コーディネート事業	岡谷市		事業所・団体・個人が有する環境教育に活用できる技術や施設等を把握し、市がコーディネートすることによって、環境教育の促進を図る。 ・登録団体 9団体 ・授業実施 3回 ※R3年度からの新規事業	B	登録団体の増加及び授業等の実施を継続して呼びかけ、環境教育の推進を図る。	
	・講演会の開催	下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会		令和3年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	B	今後も継続して諏訪湖浄化に関する講演会を実施予定。	
	① 10月6日(予定)諏訪湖創生ビジョン参加 ② 3月 環境保全事業	諏訪湖ライオンズクラブ	NPO法人諏訪市セーリング協会	① 当クラブ会員ならびに地域の青少年とともに、諏訪湖創生ビジョンへ参加予定 ② 内容は現在未定		今後もクラブ継続事業として、諏訪湖創生ビジョンへ参加していきたいと思っております。	
諏訪湖に関する資料及び展示品を集約して一箇所に展示できる空間の設置	「諏訪湖環境研究センター(仮称)整備事業(再掲)	水大気環境課 諏訪湖クラブ		・諏訪湖環境研究センター(仮称)設置場所である長野県男女参画センターの改修工事(令和4年度)に向けた設計を実施する。	B	設計案の完成を目指す	

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和3年度の取組	構成員	連携団体	取組実績等 【○は新規取組】	進捗 状況	今後の取組方針
計画の 推進体制	推進体制の構築	・推進会議の開催、部会・ワーキンググループの設置及び課題の検討等	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局		事務局打合せ:4/13、5/20、1/18、2/15 開催 第7回(5/27)開催、第8回(開催延期)	B	感染状況を踏まえつつ、構成員が一堂に会して意見交換ができる機会を作っていく
	進捗管理	構成員の取組の進捗状況の情報共有	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局		毎月20日頃「諏訪湖通信」発行。諏訪湖に関する情報を紹介(45号まで発行)	A	内容の刷新、新規編集者の導入など、マンネリ化を避けながら継続した。
		住民へ公表(県ホームページ等)	諏訪湖クラブ 諏訪地域振興局		・毎月20日頃「諏訪湖通信」発行(再掲) 希望者にメール配信 ・諏訪湖創生に係る取組を県HPに随時掲載 ・公式Instagram、フェイスブック等による広報	B	継続して実施

新たな取組には ○マークを付してあります。

進捗状況：現在までの進捗率に応じて、A：完了(100%)・B：順調(80%～)・C：概ね順調(60%～)・D：要改善(40%以下)・E：未実施(0%)を記載